



1993個の小惑星を発見した
アマチュア天文家佐藤直人さん

狭山の元気 発見



「Mando」は、人間市の万燈まつりが名前の由来。
いい名前があれば狭山市にちなんだ名前も...と佐藤さん

発見した小惑星の名前は「Mando」

あくなき探究心は太陽系から銀河系へ

地球から遠く離れた小惑星「万燈」^{まんどう}。8年前に発見されるまで、だれにも気づかれることなく、火星の軌道の外側をひっそりと周回していました。推定直径5km〜15kmのこの小惑星を発見したのは、佐藤直人さん。北入曾にお住まいのアマチュア天文家です。佐藤さんがこの小惑星を見つけたのは平成9年1月。

その後、軌道を算出し、命名申請をしたのが今年3月のこと。そして5月に国際天文学連合から「Mando」と発表されました。

佐藤さんが星に興味を持ったのは小学生のころでした。家の手伝いで行く夜の買い物は、外灯もなく真っ暗で、神社のそばを通るときなどは、とても怖かったそうです。小さな子どもにとっての暗闇は恐ろしいもの。そんな時、ふと夜空を見上げると、満天の星が心細くなった自分に何か語りかけてくれているようで、不思議と恐怖心がやわらいだそうです。

この、幼少期の体験がきっかけで天体観測を始めた佐藤さん

昭和61年には秩父市郊外に自分の観測所を持つまでになりました。その観測所で発見した小惑星の数は、1993個にも上ります。小惑星を発見するには、それ相応の機材はもちろんです。間、そして何より根気が必要です。天体を観測をする日は、仕事から観測所に直行し、休むまもなく準備、そしてすぐに観測

します。観測する



小惑星「万燈」撮影：久万高原天体観測館

「近ごろは、まちの中で見える星が減りましたね。衛星写真で見ると、夜でも明るく見えるほどの光害があつて、天

体観測には適さないんです。モニターあたりで観測できればいいですね」と笑顔で語ってくれた佐藤さん。これからの目標は、観測の範囲を現在の太陽系から銀河系へとさらに広げること、その瞳を輝かせながら話してくれました。

初めて見つけたときは感動のあまり武者震いが止まらなかつたそうです。その時の感動と興奮を胸に観測を続けた結果、平成9年には、日本で2位、世界でも17位になるほどの観測数を

皆さんも、空気が澄んだ時季、外灯の少ない場所で、夜空を見上げてみてください。無数にある星の一つが、佐藤さんの発見した小惑星かもしれません。



あほ保とちこさん
(富士見在住)

狭山市は都内と比べてポイ捨てされているタバコや空き缶などのごみは少ないように感じますが、まったくないわけではありませぬ。狭山市にはポイ捨てを禁止する条例がありますが、ごみを分別することやポイ捨てをしないことを習慣づけることが大切だと思います。これを強く感じたのは2年続けて参加し

た人間川七タまつりクリーンボランティアでした。捨てられたごみを片付けることで、自分を含め大勢の方がごみに対して意識が低いと感じました。とはいっても、こういった意識はすぐに身につくものではないと思います。例えば、人間川七タまつりでごみの分別を分かりやすくするため、ごみ箱に設置している看板を

色分けするなど、ごみを捨てやすい環境をつくる工夫も必要ではないかと感じました。私たちの普段からの意識がきれいなまちをつくるのではないかと思います。

市の考え方
貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。市では狭山市環境衛生連合会と連携して、ポイ

捨て防止の駅頭キャンペーンや看板の提供などの啓発運動を行っています。ポイ捨てごみがなくならないのが現状です。今後、一人でも多くの方のモラルの向上を目指し、啓発活動を行いたいと考えています。また、七タまつり会場のごみ捨て場も、より分かりやすくできるよう検討したいと思っております。

担当 生活環境課・商工課

私たちのまち「狭山」は、私たちの手で ポイ捨てをやめてきれいなまちにしよう



自治会で植えたペゴニアロードは、市内であり知られていませんが、この事業をもっと広めて、市内の道路沿いはどこでも、いつも花がきれいに咲いている...そのようなまちになればと活動しています。

うらやま 西沢 哲

新狭山二丁目自治会

Assistant Language Teacher



Myron Megaloconomos
ミロン・メガロコノモス
(東中学校勤務)

オーストラリア出身
狭山市のALTとして勤務は3年め
趣味は合気道、スポーツ自転車

It's very interesting to see all of the different summer festivals in Japan. Before I came to Japan, I didn't realize that Japan had so much culture and spirit. Australia has festivals as well, but they are much different to Japan. When Australian cities have festivals, they usually involve many other country's peoples, where they can introduce their culture and food to the people of Australia. For example, each year in Brisbane, Melbourne and Sydney, we have a Greek Festival (Paniyiri). This is one of the most popular festivals in Australia, and people have a chance to experience Greek culture, dancing, food and the people. It's a wonderful day, and if you do go to Australia, I hope you have a chance to see this magnificent festival.

日本のいろいろな夏祭りはとてもおもしろいです。来日前は、日本にこんなにも多くの文化や精神があるとは実感出来ませんでした。オーストラリアの祭りは、日本とは大きく違います。オーストラリアの都市で祭りがあると、多くの国の人がオーストラリアの人びとに、自国の文化や食べ物を紹介するので。例えば、ブリスベン、メルボルン、シドニーでは毎年、パニイリと呼ばれるギリシャ祭りが開催され、オーストラリアで最も人気のある祭りの一つです。人びとはギリシャの文化、踊り、食べ物や人に触れる機会があります。素晴らしい一日です。皆さんがオーストラリアに行くことがあれば、この壮大なお祭りを見るチャンスがあると思いますよ。
(英文の要約)

広報課では、皆さんの「声」をお待ちしています。
お寄せいただく際は、必ず住所、氏名、電話番号をご記入ください。
〒295546262代 Eメール koho@city.sayama.saitama.jp